



学会事務局: 〒296-8602千葉県鴨川市東町929番地
 亀田総合病院肉腫総合治療センター・肉腫科内
 TEL; 04-7092-2211(代表)
 E-mail ; nikushuka@kameda.jp

シンポジウム運営事務局
 亀田総合病院肉腫科
 情報戦略室、診療支援課
 A棟9F大会議室
 TEL 04-7092-2211(代表)
 内線92221, 97152
 お問い合わせは、以下のメールへ
 E-mail ; nikushuka@kameda.jp

参加費無料

一般社団法人日本肉腫学会主催、一般社団法人日本乳癌学会後援

JSA Open Symposium 2022

Live Streaming Cisco Webex Webinar

7月9日(土)

オンライン・ライブ

参加のお申し込みは下のQRコードから
 *患者さま、ご家族さまのご参加には
 日本肉腫学会の会員登録が必要です。

参加のお申込み
 7月7日17:00〆切り



一般社団法人日本肉腫学会認定

肉腫指導医・専門医・認定医

理事 幕内雅敏、小西郁生、佐々木康綱、中村清吾、滝田順子、小池幸宏、寺岡 慧
 長谷川匡、檜原啓之、大野烈士、橋本拓哉、金澤 右他

2022年度 暫定特別措置 申請受付開始

(2022年7月31日〆切り)

申請手順

- ①申請要件: JSA Open Symposium 2022参加 (オンデマンドでのWEB視聴も可)
- ② jsa.officialstaff-1@japansarcoma.jp に申請のお申込みと申請書類の請求
- ③経験症例数等記入
- ④上記メール添付または事務局へ郵送
- ⑤会員登録と書面審査
- ⑥指導医・専門医・認定医資格授与

今すぐメールで
 申請のお申込み

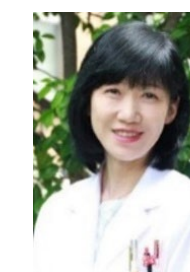


染色体分配とM期チェックポイント(Spindle Assembly Checkpoint; SAC)を制御する分裂期のキネシンモーター分子KIF18Aは肉腫とトリプルネガティブ乳癌(TNBC)の新たな治療標的

9:00 開場 9:40~9:50 開会のご挨拶
 OVERVIEW; ゲノムワイドな染色体不安定性を標的化する肉腫とTNBCの新たな治療戦略
 オーガナイザー 高橋克仁(亀田総合病院部長、肉腫総合治療センター長、肉腫科、日本肉腫学会理事長)

Key Note Lecture

10:00~11:20
 司会 滝田順子(京都大学大学院医学研究科教授、発達小児科学)



微小管のモーター分子キネシンスーパーファミリーによる細胞機能の制御
 廣川信隆(東京大学大学院医学系研究科特任教授、分子構造動態学講座、文化功労者)

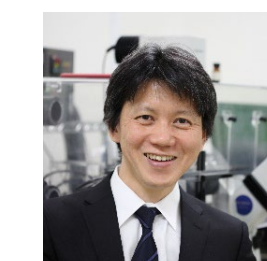
Open Symposium

11:30~15:20
 司会 中村 清吾(昭和大学特任教授、プレストセンター長、元日本乳癌学会理事長)
 高橋 克仁(亀田総合病院部長、肉腫総合治療センター長、肉腫科)



11:30~12:20
 Whole genome doubling confers unique genetic vulnerabilities on tumor cells;
 Identification of KIF18A, a mitotic kinesin as a therapeutic target.
 Neil J. Ganem (Associate Professor of Boston University of School of Medicine, USA)

12:30~13:30 LUNCH AND COFFEE BREAK



13:30~14:20
 がん細胞での染色体不安定性の原因としての染色体オシレーションの減弱
 田中 耕三(東北大学加齢医学研究所教授、分子腫瘍学研究分野)



14:30~15:20
 肉腫の染色体不安定性とKIF18Aの過剰発現; M期チェックポイント(Spindle Assembly Checkpoint; SAC)の制御分子は肉腫の新たな創薬ターゲット
 高橋 克仁(亀田総合病院部長、肉腫総合治療センター長、肉腫科)

15:20~15:30 閉会のご挨拶 中村 清吾(昭和大学特任教授、プレストセンター長)



ハワイホノルル2014
 日本肉腫学会キックオフ
 日米ワークショップ

JSAホームページ
<http://jsa-jscs.or.jp/>

